

地区名：大分市内（大分城東側）

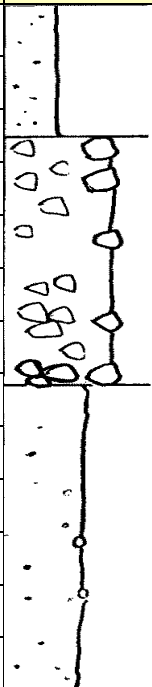
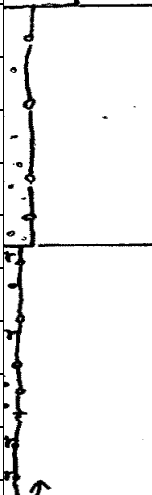

No. 4 - 1

孔番：No.4

孔口標高：EL.3.40m

掘進深度：GL.-46.50m

本柱状図の深度：GL.0.00 - 3.00m

深度(m)	柱状図	地層区分	層相	色調	記事	採取試料(化石、炭化物等)
0.25		埋土	細礫混じり細～ 中粒砂（マサ）	褐	マサの盛土	
0.72			角礫層 （砂利）	褐灰	埋土、角礫	
1.00			貝殻混じり粗粒砂	淡褐	埋設管設置の際の充填砂（海砂）	
1.30		埋土 （築堤土）	細礫混じりシルト	濃褐～灰褐	細礫混じりシルト～粘土 全体に乱れており汚い	
1.75			腐植物混じり粘土 ～シルト （細礫混じり）	濃褐	全体にやや乱れた感じ 細礫と腐植物を含む	
2.25		最上部泥層 （旧“芦原” 堆積物）	シルト質粘土	暗灰～灰褐	全体に均質 部分的に腐植物がみられる	
2.80				中粒砂～粗粒砂 ～細礫層	灰～暗灰	最下部に厚さ0.5cmの中粒砂を挟む（下部砂層への漸移部）
3.00						上方細粒化する

備考：

本柱状図の深度：GL.3.00 - 6.00m

深度(m)	柱状図	地層区分	層相	色調	記事	採取試料(化石、炭化物等)
3.20		上部砂礫層	中粒砂～粗粒砂 ～細礫層	灰～暗灰		
			細粒砂	灰～暗灰	← 深度3.22m及び3.32mに厚さ1cmの粗粒砂～細礫層を挟む	
3.58			中粒砂～粗粒砂 ～細礫層	暗灰	淘汰良 最上部（3.58m，3.65m）に厚さ0.5cmの褐色の粘土を2層挟む 上方細粒化している	
3.79					淘汰良	
4.00			細粒砂	灰～暗灰	深度3.95～4.10m間に細礫が含まれる	
4.25					円礫を含む やや淘汰悪い	
4.60			礫混じり細 ～中粒砂	灰		
4.68			細～中礫	灰	垂円～円礫よりなる	
			細～中粒砂	灰	やや淘汰悪い	
4.85			細礫	灰	垂円礫よりなる	
4.95						
5.00			細粒砂～中粒砂	褐灰	やや淘汰悪い	
5.20						
	細粒砂	褐灰				
5.60						
	中粒砂	暗灰～灰	淘汰悪い			
5.75						
5.80	極細粒砂	褐灰	ややシルト質			
	粗粒砂～細礫	暗灰～灰				
6.00						

備考：

深度(m)	柱状図	地層区分	層相	色調	記事	採取試料(化石、炭化物等)
6.25		上部砂礫層	細礫～中礫	灰	深度6.50～6.80m間で最も礫径が大きくなる (最大径2.5cm)	
7.00			礫混じり中 ～粗粒砂		深度7.60～7.80m間に細礫を含む	
7.30		?			下位境界は漸移的	
8.00			細粒砂	灰	傾斜5～10°の弱いラミナがみられる	
8.10						
8.45		上部砂層	極細粒砂	暗灰	淘汰良、均質	
9.00						

備考：

深度(m)	柱状図	地層区分	層相	色調	記事	採取試料(化石、炭化物等)
9.26		上部砂層	中～粗粒砂	暗灰		
9.55			極細粒～細粒砂	暗灰～灰	深度9.26～9.32m間に灰白色砂が断層(?)を介して挟まれている。	
9.66			極細粒砂	暗灰		
9.96			細粒砂	暗灰～灰		
10.00			極細粒砂～細粒砂	暗灰～灰	上方細粒化	
10.10			細粒砂	暗灰～灰	最上部に厚さ2cmの粘土層（濃褐色を挟む）	
10.60			極細粒砂～細粒砂	暗灰～灰	最上部(10.60～10.75m付近まで)は極細粒砂	
11.00			極細粒砂～細粒砂	暗灰～灰	深度11.70m, 11.85～11.90mに泥層がバッチ状に挟まれる	
12.00						

備考：

深度(m)	柱状図	地層区分	層相	色調	記事	採取試料(化石、炭化物等)	
12.57		上部砂層	極細粒砂～細粒砂	暗灰～灰			
12.73			細礫・粗粒砂互層	灰～暗灰	ラミナの傾斜は20～15°、最上部に泥層がパッチ状に組み込まれている		
13.00 13.03			極細粒砂（～粘土）	褐灰～暗灰	上方粗粒化している 深度12.95～13.03m間はシルト質粘土		
13.10					下位境界シャープ、傾斜10°		
13.21			粘土～シルト		下位境界は漸移的		
13.89			極細粒砂	暗灰	深度13.25mにシルト（厚さ2cm） 深度13.35mに粘土（厚さ2cm） 深度13.60～13.61m間は濃褐色粘土		
14.00			シルト質粘土	濃褐			
14.11 14.14			極細粒砂	暗灰	深度14.11～14.14m間にシルト質粘土を挟む		
14.67 14.85			砂質シルト	灰～暗灰	深度14.67mに傾斜50°の断層 深度14.75mに傾斜80°の断層 上記の断層間に砂質シルトが挟まれる 砂質シルト中のラミナの傾斜はほぼ水平で明らかに断層によって切られている		
15.00			極細粒砂～細粒砂	灰			

備考：

深度(m)	柱状図	地層区分	層相	色調	記事	採取試料(化石、炭化物等)
16.00		上部砂層	極細粒砂～細粒砂	灰	全体に極弱いラミネーションあり	
16.20		?			下位境界は漸移的	
17.00		中部泥層	極細粒砂 ・シルト質粘土互層		深度17.15～17.37mの極細粒砂はやや火山灰質	
17.37			シルト質粘土	灰～暗灰		
17.55			火山灰質シルト	灰白	ラミナ発達（傾斜5°）	
17.65			シルト質粘土～シルト	濃褐～褐灰		
18.00						

備考：


深度(m)	柱状図	地層区分	層相	色調	記事	採取試料(化石、炭化物等)
18.20		中部泥層	シルト質粘土	灰～暗灰		
18.27			シルト質粘土	暗灰	上方細粒化	
18.42			極細粒砂	褐灰		
18.55			シルト質粘土～ シルト質極細粒砂		上方細粒化	
18.90			シルト質粘土		下位境界漸移的	← 深度18.90mに炭質物
19.00			火山灰質シルト ～粘土 (K-Ahの再堆積?)	褐灰～灰白	上位シルト質粘土層を含めて1つの上方細粒化ユニットをつくる	
19.35					下位境界シャープ	← 深度19.37mに貝殻(大)
20.00			火山灰質シルト ～粘土 (K-Ahの再堆積?)	褐灰	上方細粒化しており最上部は濃褐色粘土	
20.12			火山灰質シルト ～粘土 (K-Ahの再堆積?)	褐灰	上方細粒化する 最上部は濃褐色粘土	
20.85						
21.00						

備考：

本柱状図の深度：GL.21.00 - 24.00m

深度(m)	柱状図	地層区分	層相	色調	記事	採取試料(化石、炭化物等)
21.20		中部泥層				
		K-Ah火山灰層	K-Ah火山灰層		深度21.20～21.27m間は均質火山灰(シルト) →純層準? 上下境界は断層によって境されている	
21.50					均質 所々貝殻片を含む	
22.00		中部泥層	シルト質粘土	濃褐～暗灰	深度22.90mに厚さ1～1.5cmの明灰色粘土を挟む(火山灰?)	
23.00						
24.00		?			下位境界は漸移的	

備考：

深度(m)	柱状図	地層区分	層相	色調	記事	採取試料(化石、炭化物等)
25.00					深度24.00m付近よりシルト分を多く含む ラミナが発達している 傾斜0~5°のものが主 局部的に泥質の薄層を挟む 貝殻片が点在する ラミナは全体に乱れている 潮干帯の堆積物？ クロスラミナ発達	
26.00					下部砂層？	シルト~極細粒砂
27.00						

備考：

深度(m)	柱状図	地層区分	層相	色調	記事	採取試料(化石、炭化物等)
28.00		下部砂層			深度27.28mに泥炭層（厚さ1cm）	← 深度27.55m貝殻片
29.00					深度28.00～28.80m間はラミナがほとんどみられない	
29.99 30.00			炭質粘土	濃褐	← 深度29.75m巻貝	

備考：

本柱状図の深度：GL.30.00 - 33.00m

深度(m)	柱状図	地層区分	層相	色調	記事	採取試料(化石、炭化物等)
30.18			炭質粘土	濃褐		
30.58			細～中粒砂	灰	深度30.30m貝殻及び細礫を含む	
31.00						全体に弱ラミナあり 貝殻片が点在する
32.00			シルト～極細粒砂	灰褐		
32.92					下位境界は漸移的	
33.00						

備考：

深度(m)	柱状図	地層区分	層相	色調	記事	採取試料(化石、炭化物等)	
33.21			礫混じり中～粗粒砂	灰褐		採取試料(化石、炭化物等)	
33.39			砂礫	灰			
33.70			礫混じり中～粗粒砂	灰～暗灰	淘汰悪い		深度33.70～33.90m間に 貝殻片を含む
34.00			砂混じりシルト	灰褐	最上部は粘土 弱いラミナあり		
34.41			シルト質粘土	濃褐			
34.50			泥炭	黒	灰褐		
34.52			細礫				
34.55							全体にラミナ発達
35.00				砂混じりシルト ～細粒砂	灰褐		
35.32				砂混じりシルト	灰褐		全体にラミナ発達
36.00						←深度35.75mに炭化木片	

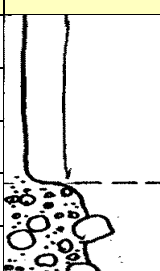

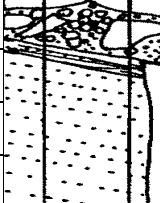
備考：

深度(m)	柱状図	地層区分	層相	色調	記事	採取試料(化石、炭化物等)
36.20		下部砂礫層	細粒砂	灰		
36.25			砂混じり粘土	暗灰	淘汰悪い	
36.57			泥炭～泥炭質粘土		淘汰悪い 深度36.70mに径3cmの円礫	
37.00						
37.20			礫混じり炭質粘土	暗灰～黒灰	淘汰悪い 海退時Lag? <=> 土石流の末端?	
37.37						
38.00			礫混じり中～粗粒砂	灰		
38.55				深度38.55～38.60m間は細～中礫		
38.60				境界は不明瞭		
38.72						
39.00			粗粒砂～細礫	灰		

備考：

深度(m)	柱状図	地層区分	層相	色調	記事	採取試料(化石、炭化物等)
39.80		下部砂礫層	粗粒砂～細礫	灰	深度39.30m～付近で礫径大(径1～2cm)	
39.87			泥炭	黒		
40.00			粗粒砂～細礫	灰		
40.90					深度40.90～40.95m間に赤褐色の炭質粘土を挟む	
40.95			泥炭層	黒		
41.00			礫混じり細粒砂	褐灰	全体にやや淘汰悪い	
41.10			礫混じり細粒砂	暗灰	全体にやや淘汰悪い	
41.20			細粒砂	褐灰		
41.30			泥炭質粘土	黒灰～暗灰	下位境界は漸移的	
41.35			粘土	灰	下位境界は漸移的	
41.50	火山灰	泥炭層	シルト質粘土	褐～黄褐		
41.70						
42.00						

備考：

深度(m)	柱状図	地層区分	層相	色調	記事	採取試料(化石、炭化物等)
42.32		泥炭層	シルト質粘土	褐～黄褐		
42.50		基底礫層				
43.00		大分層群			径1～8cmの円礫よりなる 深度43.20m付近まで団結度が低く、崩れやすい(強風化部?) 安山岩礫を主として含む	
44.00						
44.70			凝灰質細粒砂岩	暗灰～暗緑灰	下位境界シャープ傾斜10°	
45.00					部分的に炭質物及び木片(生木)を含む 団結度はやや低く、カッターで容易に削ることが可能	

備考：

本柱状図の深度：GL.33.00 - 35.00m

深度(m)	柱状図	地層区分	層相	色調	記事	採取試料(化石、炭化物等)
46.00		大分層群	凝灰質細粒砂岩	暗灰～暗緑灰		← 深度45.32mに生木片
46.50				緑灰		深度46.00～46.10m 花粉分析 試料採取

備考：